

第49回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成28年6月10日（金） 15：00－16：30

2. 場所：内閣府宇宙開発戦略推進事務局大会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、中須賀委員、青木委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

石原内閣府審議官、小宮宇宙開発戦略推進事務局長、佐伯宇宙開発戦略推進事務局審議官、高見宇宙開発戦略推進事務局参事官、松井宇宙開発戦略推進事務局参事官、末富宇宙開発戦略推進事務局参事官、守山宇宙開発戦略推進事務局参事官

4. 議事要旨

宇宙安全保障部会長 兼 宇宙民生利用部会長である中須賀委員より、両部会の議論の概要について報告があった。また、宇宙産業・科学技術基盤部会長である山川委員より、同部会の議論の概要についてご報告があった。

主な意見は以下の通り。

- ・来年度予算要求に向けて、Xバンド防衛通信衛星3号機の開発や準天頂衛星を計画通り整備するために確実に予算確保をお願いしたい。
- ・Xバンド防衛通信網については、民の自由度を高めたものとしつつ、有事・災害時も想定したデュアルユースを視野に入れたものとすべき。
- ・災害時の宇宙システムの活用について、課題を共有していく仕組みが必要。その課題を次の衛星プロジェクトに反映していくべき。防災拠点で宇宙システムを積極的に使おうとしない中で、実証よりも踏みこんだ検討が行われるよう、働きかけていくべき。
- ・準天頂衛星については、研究開発を含めた体制を国内にしっかり整備し、測位分野の研究人材が日本に集まるような拠点づくりをしっかりと対応すべき。
- ・H3ロケットの開発は来年が山場であり、しっかり予算確保をお願いしたい。

以上